



赤坂 幸司さん(77) とよ子さん(76) 迫町・山の上 1964(昭和39)年4月入籍

二人での旅行を楽しみに

★二人のなれ初めは 【とよ子】お見合いだね。農家に嫁ぎなさいと親に強く勧められたの。
★お互いの第一印象は 【幸司】めんこくて俺にはもったいないと思っただよ。
【とよ子】年が一つしか違わないのに、落ち着いてで大人に見えだね。
★結婚当時の思い出は 【幸司】当時では珍しかったけど、新婚旅行で鳴子に行ったの思い出だね。
【とよ子】若かったが何も分かんないで嫁いでしまった。最初は田んぼ仕事が本当に大変で嫌だったの。でも、新婚旅

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication

三十年会をこれからも

昭和14年生まれの私たちが中学を卒業したのは、昭和30年のときでした。当時は集団就職の時代で、卒業生の大半が、仙台や東京、関東方面などの市外に就職しました。私たちのような卒業を迎えたばかりの学生は、金の卵と呼ばれ、中小企業から引っぱりだこ。誰もがすぐに就職できたような時代でした。
私は中学を卒業して3年経ってから上京しました。上京して2年経ったとき、新しく上京してきた地元友人から、高尾山(東京都八王子市)で昭和30年に登米町から上京した人が集まっていると聞きました。話を聞き高尾山に行ってみると、10人ほど同級生がおり、久しぶりに東京の

桑原 保郎さん(80)

東京登米会副会長 登米町(中町)出身



地で懐かしい顔ぶれに再会し、感激したことを覚えています。中学の卒業生を中心に連絡が取れる人を募り、少人数ながら集まる機会をつくったとのことでした。この再会をきっかけに、私も毎年参加するようになり、仕事のことや地元の情報などを語り合い、お互いの生活の活力にしています。
その後、高尾山の集まりは「三十年会」と呼ぶようになり、多いときには、会員数が50人余りとなりました。
三十年会は毎年開催され、登米町からも数人が参加。地元の情報や同級生の消息などを語り、楽しい一夜を過ごすことが恒例になっています。
最近参加者も減少しつつあり、会員の高齢化も相まって、おとし、昨年は開催されていません。寂しい限りですが、有志数人で来年こそぜひ開催しようとして話合っていると。年に一度、地元の友人と酒を酌み交わし、心置きなく語り合うことが会員の生活の励みになればと思います。
ふるさとを思う気持ちで発足した三十年会が、これからも長く続けられるよう、私も長生きしたいと思っています。

Qこれから開催されるイベントなどを教えてください

10月26日(土)、27日(日)、11月2日(土)、3日(日)の4日間、東北工業大学と連携した「まるごと建築博物館フェア」を開催します。
景品がもらえるスタンプラリーのほか、「蔵の資料館」や「アンティーク資料館」など、4館の共通入場券を購入した人は、無料で人力車やミニびょうぶ作りを体験できます。ぜひご来場ください。

【問い合わせ】とよま観光物産センター「遠山之里」 0220(52)5566

おらほの物産

とよま観光物産センター「遠山之里」



市内のお菓子を中心に、たくさんの種類を小分けで販売。さまざまな味が楽しめます。

今月は、とよま観光物産センター「遠山之里」の山田忠則取締役管理部長にお話を伺いました。
Q お勧め商品などを教えてください
とよま観光物産センター「遠山之里」は、教育資料館や警察資料館など、「みやぎの明治村」と呼ばれる登米町の街並みを見に、多くの観光客が訪れます。
歴史的な街並みを楽しみながら、気軽に食べられるよう、小分けにしたお菓子を多く取りそろえています。特にお勧めの商品は「ふんわりカリン



登米の街並みを楽しみながら至福のひとつときを。

ト珈琲くりいむ。コーヒー味の滑らかなカスタードクリームと餡を、コーヒーと相性が抜群な、黒糖入り焦がし蜜で仕上げた生地で包んでいきます。生地の中に広がるほろ苦さと、程よい甘さのまんじゅうになっています。

まちの文芸 俳句・川柳

作品募集! 12月号は短歌です。住所・氏名電話番号を記入し、10月31日(木)まで応募ください。作品氏名には全てふりがなを振ってください。応募者多数の場合選考して掲載します。

川柳

団塊もピーク過ぎればお邪魔虫

俳句

旅一夜郡上おどりの輪の中に

救命衣付けて乗り込む蓮見舟

かなかなや濡るる供物のシロの墓

錆釘の染めたる紫紺秋茄子

園児どち遊ぶ教会沙羅落花

佐藤 昭子 (南方)

小野寺智子 (迫)

及川 裕子 (東和)

小野寺好道 (東和)

春日 悦子 (東和)

首藤 恭子 (東和)

風通し寝る児へ届く蟬しぐれ

かなかなの風の通りぬ座敷かな

彼方より風に途切る踊り歌

一人旅麦わら帽子道連れに

夏まつり過疎の我が町活気づく

年取らぬ従姉の遺影秋さみし

秋祭露店をめぐる子等笑顔

八月や戦なきこの世の不穏

須藤 捷子 (東和)

佐藤 昭 (中田)

高橋武比古 (中田)

千葉 信子 (中田)

山内 成子 (中田)

佐竹 恒子 (津山)

佐藤みゑ子 (津山)

武山より子 (津山)